

図書館漫遊

●開室時間 9:00~17:00
●休室日 毎週月・木曜日・祝日
●TEL・FAX 36-1044

◆幼児向け



末吉 暁子 作
偕成社

『もりのかくれんぼう』

お兄ちゃんと公園で遊んだ帰り道、ケイコは見たこともない森に迷い込み、熊さんやリスさんなどの動物たちと大好きなかくれんぼをします。楽しい、隠し絵本です。

◆小学生向け



あまん きみこ 作
PHP研究者

『きんのことり』

北風の子が飛んでいくと、人間たちは急いで窓や戸を閉めだしました。

「ああ、僕南風になりたかったなあ」。あまんきみこが描く心温まる童話です。

◆中学生向け



宗田 理
ポプラ社

『ぼくらの七日間戦争』

夏休みを前にした、1学期の終業式の日、東京下町にある中学校の1年2組の男子生徒全員が姿を消した。彼らは河川敷の廃工場に立てこもりここを解放区として大人たちへの「反乱」を起こした。

◆一般向け



榎本 孝思
アルファポリス

『THE CHAT』

平岡が通っているチャットルームに「インターネットの亡霊」と名乗る者が現れた。彼は亡霊となって「不要なファイル」を削除していると語った。そして次々とチャットメンバーが消されてゆく。

「木材だの炭を運んだなんす」



佐藤 光夫さん (萩牛・75歳)

生涯の思い出を語ってほしい

《309》

★…もともと生まれは田野畑分の萩牛でした。21歳くらいだったか、盛岡に1カ月くらい泊まって車の免許を取りました。確か当時は盛岡でなければ自動車学校がなかったがらなんす。それからトラックで木材だの炭を久慈まで運ぶ仕事をしました。が、だんだん仕事もなくなつて、北海道へ出稼ぎに行きました。た。普代に戻つてからは、地元の土建屋でお世話になりました。★…今はばあさんと一緒にホウレンソウを5棟やっています。ホウレンソウもながなが忙しくてなんす。

長女の愛ちゃん、二女の蘭ちゃんの2人の子育てに奮闘する林下幸子さん。現在は専業主婦で「子育てって思った以上に大変で、毎日いっぱいいっぱいです」と話します。だんなさんの和弘さんは、ガス、水道、ボイラーの修理全般の仕事をしています。急に修理の仕事が入ったりもするそうです。「大変ですけど、お客さんあつての仕事ですから。いつも笑顔で心掛けていますよ」と笑顔で話してくれました。

「体へ気を付けてください」と、子育てをしながら和弘さんをサポートする幸子さんに「おかげさまで、頭が上がりません。三重マルです」と和弘さんは話してくれました。長女の愛ちゃんが今年4月に普代児童館に入園しました。仲の良い2人はわが子2人を見つめ「将来のことはまだ考えられませんが、これからも元気に育ってほしいです」と話してくれました。……Q&A……

—休みの日は。普代中学校の同級生の新田めぐみさんです。—興味は。趣味はないんですよ。(和弘さん)何かつくった方がいいよ。—今、してみたいことは。家族で温泉に行つてゆつくりしたいですね。—村へひと言。街灯が1個だけしか点いていないと暗く感じるので、2個点けて村を明るくしてほしいですね。—次号には、誰を紹介してくれますか。久慈とかに面白い物に行きま

「温泉で、ゆつくりしたいですね」

MY FRIEND Vol.14

友達の友達は…みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は、上区の林下幸子さん(26)です。



写真は左奥からだんなさんの和弘さん(32)、幸子さん、長女の愛ちゃん(4歳)、二女の蘭ちゃん(8ヶ月)

文芸の世界

川柳愛好会
4月例会作品

結果出て親もやれやれ胸なでる
孫の顔見れば生きる気湧いてくる
心配をよそに見事に桜咲く
聞いて下さいいこぼれ話の二つ三つ
八十路過ぎ小さくなった顔洗う
運不運心配ごとの多い年
こぼしてはならぬ涙を我慢する
結果だけ聞けば努力もその裏に
心配ごとばかり多くて悩む日々
うぬぼれの目からこぼれるひとしづく
毎日の一歩に結果追いて来る
信じてた友がこぼれて行く花野
嵯峨 待女
北野多佳子
三上 翠香

「道」

6年 駒木 李音君

6年になって最初に練習した字です。しんにょうのはらいが太くなるように気を付けてうま〜書けました。



「ダンボールのチョウ」
3年 嘉村 魁人君

いろいろな色をぬるところがうまくできました。ひもをちよつとまげるところがむずかしかったです。



「ふね」

2年 畠山 祐成君

ふねのかたちをつくるところが、むずかしかったです。はたをたてるところがうまくできました。



ぼくたちの作品展

黒崎小
図画
工作
毛筆

◇お断り 「ふるさとのみなさんへ」はお休みします。